

大学名称： 知多大学

創立： 80年

学部構成： 医学部単科

紀要発行数： 1学部 × 年刊2誌

学内資金： 1学部 × 30万円

学内初年度特別資金： 100万円

プレゼンテーション対象： 大学教員に対する説明会

前提

- 理事会では機関リポジトリを導入することは承認済み。
- 教職員には文書を通じて平成21年4月より運用開始であることを通知済み。
- 業務分担： 教授会から推薦された教授と図書館員により構成されるワーキンググループが発足している。
- システム構築は開始している。

平成20年

平成21年

9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月

システム構築

テスト運用

グッズ作成外注

データ入手
(著作権処理含む)

データ入力

運用開始

予算配分

- システム導入時: 人材派遣 **20万円**
(1ヶ月×20万)
- カスタマイズ(閲覧数)1ヶ所: **50万円**
- グッズ: 9万円(発注中)
- 初期投入データ: 紀要 過去10年分 **6万円**
(20×3千円)
論文 過去5年分 **15万円**
(10本/年) (50×3千円)

年間あたりの運営費

- 人材派遣委託費: **22万円**(1.1ヶ月)
- 紀要: **6千円**(年2号)
- 論文: **3万円**(年10本)
- 過去の紀要および論文: 紀要 **1.2万円**
(4号×3千円)
論文 **3万円**
(1年分 10本×3千円)

先生の論文を公開しませんか

第1班

- 本学のリポジトリ事業の概要
- 事業のメリット
- 先生へのお願い

機関リポジトリとは？

- 学内で生産された知的資産を電子的に収集・蓄積・保存し、インターネット上で無料で提供する。
- 対象（雑誌論文・紀要・学内成果物）

本学機関リポジトリの概要

- 収集コンテンツ(紀要・博士論文・学内成果)
- 収録期間(過去10年間)
- 来年4月正式公開

メリット

- Google等でも検索される。
- 自分の論文のアクセスおよび引用が増える。
- 自分の研究成果の社会的貢献

先生へのお願い

- 紀要・博士論文・学内成果のデータ提供
- インターネットへの公開許可